

パウロの福音——完成の福音

聖書：ガラテヤ 1:11-12. ローマ 1:1, 9. 16:25. コロサイ 1:25. I テモテ 1:11

I. パウロは主から直接、福音のすばらしい啓示を受けました。わたしたちは主の回復において、パウロの福音についての明確な展望を持つ必要があります——ガラテヤ 1:11-12. ローマ 16:25。

II. パウロがキリストの啓示を通して受けた福音は、新約における神の啓示の中心です——ローマ 1:1, 9 :

- A. パウロの福音は、三一の神が手順を経過して、すべてを含む命を与える靈と成ったという啓示です——I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17. ガラテヤ 3:2, 5, 14.
- B. パウロの福音の中心とは、三一の神がわたしたちの命であり、わたしたちと一となって、わたしたちを彼と一にして、わたしたちをキリストのからだとならせて団体の方法でキリストを表現させることです——ローマ 8:11. 12:4-5. エペソ 1:22-23.
- C. パウロの福音の中心点は、神ご自身が彼の三一の中で手順を経たすべてを含む靈と成って、わたしたちの命またすべてとなり、わたしたちに享受させ、彼とわたしたちが一となって永遠に彼を表現することです——ガラテヤ 4:4, 6. 3:13-14, 26-28. 6:15.

III. パウロの福音、神の福音は、奥義の啓示にしたがってイエス・キリストについて宣べ伝えることです——ローマ 16:25 :

- A. わたしたちは、純粹で完全な神の福音にしたがって確立されます——25 節。
- B. パウロの福音は、完全な福音であって、キリスト、からだ、諸地方召会に関する教えを含んでいます——1:3-4. 2:16. 3:23-26. 12:4-5. 16:1, 4, 16, 25.
- C. 福音は、奥義の啓示にしたがってイエス・キリストについて宣べ伝えることです——25 節：

1. 神の福音は、宣べ伝えること、すなわち、正式に、公に、告げ知らせることです。
主イエスと使徒たちは、福音を宣べ伝えました——マタイ 26:13. マルコ 1:14. 16:15. ローマ 1:15. 10:15. コロサイ 1:27-28。

2. 福音は、イエス・キリストについて宣べ伝えることです——使徒 8:5, 12. 9:20. 17:18。

3. イエス・キリストについて宣べ伝えることは、「奥義の啓示」にしたがってです。
この奥義は、おもに二つの面から成っています——ローマ 16:25 :

a. 神の奥義は、キリストです。彼は信者たちの中にいて、彼らの命またすべてであり、それは彼のからだのためです——コロサイ 2:2. 1:26-27. 3:4-11. ローマ 12:4-5。

b. キリストの奥義は、彼のからだとしての召会であり、彼の豊満を表現します——エペソ 3:4-6. 1:22-23。

IV. マタイの福音は王国の福音であり、ヨハネの福音は命の福音であり、ルカの福音は罪の赦しの福音であり、マルコの福音は奉仕の福音であり、パウロの福音は完成の福音です：

- A. マタイが啓示しているのは、ダビデの子であるキリストが王として来て、地上に天の王国を設立したということです。マタイにおいて強調されている福音的一面は、王国です—— 1:1. 4:17. 12:28。
- B. ヨハネの福音、命の福音は、永遠の命を強調しています。この福音書においてヨハネはわたしたちを神聖な命を完全に認識することの中へともたらします—— 1:4. 3:15. 10:10. 11:25。
- C. ルカにおいて強調されている福音的一面は、罪の赦しの福音です。第 24 章 47 節によれば、罪の赦しのための悔い改めは、キリストの御名の中ですべての諸国民に宣べ伝えられるべきです。
- D. マルコは奉仕の福音です。マルコによる福音書によれば、キリストは奴隸として来て、彼の贖われた民に供給することによって神に仕えました—— 10:45。
- E. パウロは神の執事職にしたがった奉仕者となり、それは神の言葉を完成するためでした（コロサイ 1:25）。このゆえに、パウロの福音は完成の福音です。
- F. パウロの福音は四福音書のすべての面を含んでいます。それは王国、命、赦し、奉仕です。しかしながら、パウロは書簡においてさらに多くのことを取り扱っています。なぜなら、福音の多くの重要な項目は、パウロの文書においてのみ見いだされるからです——コロサイ 1:17. ローマ 12:5：
1. パウロの福音は、わたしたちにとってキリストが五つの事柄であることについて語っています：
 - a. キリストは、栄光の望みとしてわたしたちの内におられます——コロサイ 1:27。
 - b. キリストは、わたしたちの中に生きています——ガラテヤ 2:20。
 - c. キリストは、わたしたちの内に形づくられます—— 4:19。
 - d. キリストは、わたしたちの中にご自身のホームを造っています——エペソ 3:17。
 - e. わたしたちはキリストで満たされて、神の豊満となります—— 19 節。
 2. パウロの福音は、キリストが復活の後で、その靈として信者たちの内側に生きていることについてです——ローマ 1:1, 9. 8:9-10：
 - a. キリストは復活し、命を与える靈と成って、信者たちに内住しています—— I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17-18. ローマ 8:10。
 - b. パウロの福音は今や信者たちに内住する、彼らの主観的な救い主である方の福音です。
 3. パウロの福音から、わたしたちはキリストの靈が証印であり、担保であることを知ります—— II コリント 1:22。
 4. パウロの福音は、かしらとしてのキリストと、からだとしての召会についてです——コロサイ 1:18. エペソ 1:22-23。
 5. パウロが宣べ伝えた福音は、ローマ人への手紙全体を含んでいます。この書が啓示しているのは完全な福音であり、罪の赦しから始まり、聖別、造り変え、キリストのからだの構成を経過して、最終的に諸召会において召会生活をすることに到達します。

V. パウロの福音は「祝福に満ちた神の栄光の福音」です—— I テモテ 1:11：

- A. 祝福に満ちた神の栄光の福音は、卓越した表現です。それは 4 節の神のエコノミー

を指しています。

B. 使徒パウロが託された福音は、祝福に満ちた神の栄光の輝きです—— II コリント 4:4,
6。

C. この福音はキリストの中で、神の命と性質を神の選びの民の中へと分与することによって、神の栄光を輝かし出し、その中で神はご自身の民の間で祝福を得ます—— I テモテ 1:11：

1. これが、使徒が主から受けた委託であり、務めです—— 12 節。
2. この福音は、地方召会において普遍的に教えられ、宣べ伝えられるべきです。

© Living Stream Ministry